

令和6年12月4日開会

令和6年12月4日閉会

令和6年第2回
名寄地区衛生施設事務組合
議定会例会會議録

名寄地区衛生施設事務組合

1. 議事日程

- 日程第1 議席の指定
日程第2 会議録署名議員の指名
日程第3 会期の決定
日程第4 行政報告
日程第5 議案第1号 令和6年度名寄地区衛生施設事務組合一般会計補正予算（第1号）
日程第6 議案第2号 令和5年度名寄地区衛生施設事務組合一般会計決算の認定について
日程第7 報告第1号 令和5年度名寄地区衛生施設事務組合一般会計予算継続費精算報告について
日程第8 報告第2号 令和5年度名寄地区衛生施設事務組合一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について
日程第9 議会報告第1号 例月出納検査の結果報告について
日程第10 閉会中継続審査及び調査の申出について

1. 出席議員（13名）

- 議長 13番 今村芳彦 議員
副議長 12番 小口英治 議員
1番 清水一夫 議員
2番 藤原芳幸 議員
3番 奥崎裕子 議員
4番 杉山均 議員
5番 谷聡 議員
6番 倉澤宏 議員
7番 山崎真由美 議員
8番 高橋伸典 議員
9番 東川孝義 議員
10番 藤吉秀明 議員
11番 斉藤好信 議員

1. 欠席議員（0名）

1. 議会事務局出席職員

- 事務局長 渡辺博史
書記 金子凌輔

1. 説明員

- 管理者 加藤剛士君
（名寄市長）
副管理者 草野孝治君
（美深町長）
副管理者 田村泰司君
（下川町長）
副管理者 遠藤貴幸君
（音威子府村長）
副管理者 橋本正道君
（名寄市副市長）

1. 事務局説明員

- 事務局長 藤井浩司君
（兼炭化センター所長）
主幹 芳賀正幸君
（名寄市市民部参事）
主幹 桜木健一君
（美深町住民生活課長）
主幹 齋藤英夫君
（下川町町民生活課長）
主幹 北川慎君
（音威子府村住民課長）
総務課長 西本圭太君
（兼一般廃棄物処理施設整備推進室参事）
衛生センター所長 角田守譜君
（兼一般廃棄物処理施設整備推進室参事）
処分場主幹 佐々木哲雄君
（兼衛生センター主査）

炭化処理主査 渡 邊 大 介 君

(兼広域最終処分場・一般廃棄物処理施設整備推進室主査)

1. 事務局欠席説明員

参 事 常 本 史 之 君

(一般廃棄物処理施設整備推進室副長兼場長)

推進室主幹 安 藤 剛 君

(兼一般廃棄物処理施設整備推進室主幹)

○議長（今村芳彦議員） 只今より、令和6年第2回名寄地区衛生施設事務組合議会定例会を開会いたします。

全員出席でございます。

直ちに本日の会議を開きます。

日程表は、お手元に配布のとおりでございます。

○議長（今村芳彦議員） 日程第1 議席の指定を行います。

本年3月、富岡達彦議員が名寄市議会議員を辞職され、本組規約第6条第2項の規定により、本組議員を失職したことから、後任として倉澤 宏議員が本組議員として名寄市議会より選出されました。

倉澤議員の議席は、会議規則第3条第2項の規定により、議長において指定いたします。

議席番号6番に倉澤 宏議員を指定いたしますので、議席へご着席ください。

（倉澤議員着席）

○議長（今村芳彦議員） 日程第2 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員には、会議規則第87条の規定により、

6番 倉澤 宏 議員

11番 齊藤 好信 議員

を指名いたします。

○議長（今村芳彦議員） 日程第3 会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は、本日1日といたしたいと思っておりますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（今村芳彦議員） 異議なしと認めます。

よって、今期定例会の会期は、本日1日と決定いたしました。

○議長（今村芳彦議員） 日程第4 これより行政報告を行います。

加藤管理者。

○管理者（加藤剛士君） 本日、令和6年第2回名寄地区衛生施設事務組合議会定例会の開会にあたり、これまでの主な行政事項について、その概要をご報告申し上げます。

初めに、令和5年度の会計決算について申し上げます。

一般会計では、歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は、7,399万9,137円の黒字となりました。

今後も経費削減を念頭においた財政運営に努めてまいります。

次に、衛生センターの運営について申し上げます。

構成市町村のし尿収集状況につきましては、10月末現在、収集量は780.9kℓで、前年同期と比較をいたしますと88.9kℓ、率にして10.2%の減量となっております。

また、浄化槽汚泥につきましては2,460.2kℓの受入れで、前年同期と比較いたしますと43.1kℓ、率にして1.7%の減量となっております。

保守管理状況につきましては、機器及び設備を、年次計画の中で安定稼働の継続と節減を念頭に置きながら、現状の処理能力に応じた更新や修繕を実施しており、施設の長寿命化に努めているところでございます。

これまでの実施状況は、7件の修繕で54万円、予算に対する執行率は36.3%となっております。

今後予定をしている修繕につきましては、し尿収集閑散期に実施をしております。

次に、炭化センターの運営について申し上げます

ます。

稼働状況につきましては、10月末現在で搬入された炭化ごみは、1,957.50tとなっており、前年同期と比較いたしますと52.97t、率にして2.6%の減量となっております。

市町村別にみますと、名寄市が搬入割合81.8%の1,600.16t、美深町11.3%の221.82t、下川町5.4%の106.43t、音威子府村1.5%の29.09tの搬入量となっております。

炭化物につきましては、258.90tが生成され、搬出されたところであります。

施設見学につきましては、10月末までに小中学校9校、243名の来訪に対してごみの減量、再使用、再資源化をはじめ、発生回避を目的とした分別への啓発を行ったところでございます。

次に、保守管理状況について申し上げます。

これまでに実施した修繕は、年次計画と突発的な修繕を合わせて10件の1,263万円となっており、予算に対する執行率は108.5%で、突発的な修繕による不足分は、需用費の中で対応したところでございます。

今後予定をしている修繕につきましては、運営に支障のないように実施をまいります。

次に、広域最終処分場について申し上げます。

稼働状況につきましては、10月末現在で搬入された埋立ごみは、3,318.43tとなっており、前年同期と比較いたしますと91.68t、率にして2.8%の増量となっております。

市町村別にみますと、名寄市が搬入割合85.7%の2,842.71t、美深町8.1%の271.44t、下川町4.5%の148.41t、音威子府村1.7%の55.87tの搬入量となっております。

次に、保守管理状況について申し上げます。

これまでの修繕工事の実施状況は、年次計画により8件の修繕で203万円、予算に対する執行率は79.6%となっております。

また、工事請負費におきまして、ガス管積上工事で225万円を支出しており、埋立処分場の管

理状況から施工箇所を限定して節減を図り、工事を完了したところであります。

今後予定をしている修繕につきましては、運営に支障のないように実施をまいります。

次に、次期中間処理施設整備について申し上げます。

昨年9月22日の本契約以降、受注者と設計協議を進めてきたところでございますが、本年8月1日に今村議長、小口副議長、副管理者の皆様にもご出席をいただいた中で安全祈願祭と起工式が執り行われ、工事が着工されたところであり、現在、順調に進んでいるところでございます。

工事の進捗状況につきましては、随時、ホームページで公開しておりますが、令和9年4月の供用開始に向けて引き続き安全及び環境に配慮しながら進めてまいりますので、議員各位並びに関係各位におかれましては、これまでと同様、ご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、住民の皆様に対しても適宜、情報を発信してまいりたいと考えております。

以上、主な行政事項について、その概要を申し上げます。

○議長（今村芳彦議員） 以上で行政報告を終わります。

○議長（今村芳彦議員） 日程第5 議案第1号、令和6年度名寄地区衛生施設事務組合一般会計補正予算第1号を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

加藤管理者

○管理者（加藤剛士君） 議案第1号、令和6年度名寄地区衛生施設事務組合一般会計補正予算第1号について、提案の理由を申し上げます。

今回の補正は、歳入で負担金の整理と繰越金の追加、歳出で総務費において積立金を追加した他、各科目の整理が主な内容であり、歳入歳

出それぞれ5,367万2千円を追加し、予算総額を7億2,766万8千円にしようとするものでございます。

補正の主なものについて、第1表により歳出からご説明申し上げます。

2款総務費におきまして3,699万9千円の追加は、施設整備基金に3,700万円を積み立てるものとして、当初予算との差額分を追加するものでございます。

3款衛生費におきまして18万5千円の追加は、各種業務委託の入札減による減額がありますが、資材単価の高騰による工事費の追加や、備品の更新によるものでございます。

5款予備費におきまして1,648万8千円の追加は、歳入歳出調整によるものであります。

次に、歳入についてご説明申し上げます。

1款分担金及び負担金におきまして225万7千円の減額は、炭化センターと広域最終処分場の前年度における自己搬入手数料と、名寄市内淵処分場の水処理設備に係る電気料が確定したことから負担金で調整するものでございます。

7款繰越金におきまして5,592万9千円の追加は、前年度会計からの繰越金として当初予算との差額分を追加するものでございます。

以上、補正の概要について、ご説明申し上げます。

宜しくご審議下さいますよう、お願いを申し上げます。

○議長（今村芳彦議員） これより質疑に入ります。

ご発言ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（今村芳彦議員） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。

本件は、委員会付託を省略し、直ちに採決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（今村芳彦議員） 異議なしと認めます。

これより採決を行います。

議案第1号は、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（今村芳彦議員） 異議なしと認めます。

よって議案第1号は、原案のとおり可決されました。

○議長（今村芳彦議員） 日程第6 議案第2号、令和5年度名寄地区衛生施設事務組合一般会計決算の認定についてを議題といたします。

提出者の説明を求めます。

加藤管理者。

○管理者（加藤剛士君） 議案第2号、令和5年度名寄地区衛生施設事務組合一般会計決算の認定について、提案の理由を申し上げます。

令和5年度における名寄地区衛生施設事務組合一般会計歳入歳出決算は、歳入総額7億185万2,926円に対し、歳出総額6億2,009万8,789円となり、歳入歳出差引8,175万4,137円は翌年度に繰り越しするものでございます。

始めに、し尿等収集処理状況について申し上げます。

組合構成市町村のし尿収集処理量は減少傾向で推移しておりますが、令和5年度につきましては前年度比3.4%、量にして45.9kl減の1,284.7klとなったところであります。

また、浄化槽汚泥につきましては、前年度比2.7%、量にして73.3kl増の2,814.6klの収集となり、合わせて4,099.3klの収集となったところでございます。

市町村別割合につきましては、名寄市66.3%、量にして2,719.6kl、美深町17.7%の723.9kl、下川町13.7%の562.2kl、音威子府村2.3%の93.6klとなっております。

また、受託処理では、幌加内町から、し尿、汚泥合わせて56.0klを受入れたところであり、

衛生センターでの処理量は、合計4,155.3kl、1日平均11klとなっております。

次に、炭化処理状況について申し上げます。

構成市町村からの炭化対象ごみの搬入量は、前年度比3.9%、量にして136.35t減の3,379.80tの搬入となったところでございます。

市町村別割合につきましては、名寄市82.9%、量にして2,800.51t、美深町10.9%の368.76t、下川町4.4%の148.02t、音威子府村1.8%の62.51tとなっております。

次に、埋立処理状況について申し上げます。

構成市町村からの埋立対象ごみの搬入量は、前年度比2.3%、量にして108.62t減の4,664.77t、衛生センターと炭化センターの処理残渣を合わせた総埋立量は4,780.56tとなったところでございます。

市町村別割合につきましては、名寄市83.5%、量にして3,895.25t、美深町9.9%の459.68t、下川町4.8%の223.77t、音威子府村1.8%の86.07tとなっております。

次に、歳入につきましては、組合運営、し尿等収集処理、炭化及び埋立処理、並びに次期中間処理施設建設事業に関わる負担金をそれぞれの負担割合に基づき、市町村負担金として5億6,430万5,369円、使用料及び手数料につきましては、し尿等の受託処理に関する使用料と、構成市町村に係るし尿収集手数料及び炭化センターと広域最終処分場の自己搬入に対する処理手数料を合わせまして4,927万8,900円、国庫支出金につきましては、環境省の循環型社会形成推進交付金として旧焼却施設解体工事と施工監理業務及び土壌汚染調査業務に対して4,207万8千円、前年度繰越金といたしまして4,188万7,757円が主な収入となっております。

一方、歳出につきましては、議会費を含む決算状況を性質別に見ますと、人件費が構成比27.9%の決算額1億7,280万円、物件費38.4%の2億3,796万円、維持補修費3.6%の2,210万円、

積立金3.4%の2,104万円、普通建設事業費26.0%の1億6,100万円が主な内容となっております。

予算総額に対する執行率は、歳入で100.3%、歳出で88.6%となったところでございます。

なお、詳細につきましては、事務局長より説明させますが、本年7月に組合監査委員に検査を願い、決算審査意見書を添えて提出しております。

宜しくご審議下さいますよう、お願いを申し上げます。

○議長（今村芳彦議員） 追加説明を藤井事務局長。

○事務局長（藤井浩司君） それでは只今の提案理由説明との重複を避け、追加説明いたします。

決算書の2ページ、3ページをお開きください。

始めに、歳入であります。1款分担金及び負担金から8款諸収入まで、調定、収入済額、同額の7億185万2,926円で予算現額と比較し186万6,926円の収入増で、増額の主な要因につきましては、8款諸収入において昨年8月に発生した広域最終処分場での落雷事故による機器損傷に対する保険金の受取りによるものでございます。

次に、歳出につきましては、1款議会費から5款予備費まで予算現額6億9,998万6千円に対し、支出済額6億2,009万8,789円でございます。

執行残の主な要因は、3款衛生費において各施設の安定稼働による需用費の節減、及び5款予備費で施設維持管理に係る突発的な支出がなかったことによるものでございます。

なお、3款衛生費の翌年度繰越額775万5千円は、繰越明許費として令和6年度に繰り越して対応するものでございます。

前年度と比較しますと約9千万円、率にして

約13%の減で、減額の主な要因は、3款衛生費における旧焼却施設解体工事の完了によるものです。

次に、事項別明細書で詳細説明をさせていただきます。

始めに歳出からご説明いたしますので、16ページ、17ページをお開きください。

1款議会費は、予算現額65万7千円に対し、支出済額63万538円、執行率96.0%で、改選に伴う諸経費の支出があった他は例年並みの支出となっております。

2款総務費、1項1目一般管理費、予算現額4,257万9千円に対し、支出済額4,218万5,339円、執行率99.1%となっております。

支出の主な内容は、18ページ、19ページの24節積立金で施設整備基金に利息を含めた2,104万1,149円を積み立てております。

2目職員厚生研修費は、11節役務費で会計年度任用職員の共済組合への加入に伴う、総合健診の受診により、前年度比約40万円の増となり、2項1目監査委員費におきましては、例年並みの支出となっております。

次に、3款衛生費、1項1目し尿収集費は、予算現額1,297万3千円に対し、支出済額1,207万966円、執行率93.0%で、し尿収集量の減少により、前年度比約25万円、率にして約2%の減となっております。

2目し尿処理費は、予算減額8,021万2千円に対し、支出済額7,724万3,343円、執行率96.3%で、主な執行残は、施設の安定稼働による時間外勤務手当の減の他、20ページ、21ページの10節需用費で電気料及び燃料単価の安定推移並びに、消耗品の節減等によるものです。

次に、3目炭化処理費、予算現額2億3,618万7千円に対し、支出済額2億3,160万7,903円、執行率98.1%で、主な執行残は、し尿処理費と同様、時間外勤務手当の減の他、22ページ、23ページの10節需用費で同じく燃料単価の安定推

移によるものでございます。

4目埋立処理費、予算現額7,843万4千円に対し、支出済額7,455万6,308円、執行率95.1%で、主な執行残につきましては、24ページ、25ページの10節需用費で同様に電気料と燃料単価の安定推移の他、水質状況に合わせた薬品の節減によるものでございます。

次に5目ごみ処理施設建設費は、予算現額1億8,853万5千円に対し、支出済額1億8,067万2,490円、執行率95.8%で、12節委託料の翌年度繰越額775万5千円は、次期中間処理施設に係る設置届出書作成業務を繰越明許費として翌年度に繰り越して対応するものでございます。

26ページ、27ページをお開きください。

衛生費全体で予算現額5億9,634万1千円に対し、支出済額5億7,615万1,010円、執行率96.6%、前年度比約8千万円、率にして約12%の減となっております。

5款予備費は、突発的な支出が生じた場合に負担金を追徴せずに対応するために計上してはありましたが、安定稼働によりまして支出はありませんでした。

次に、歳入についてご説明いたしますので、6ページ、7ページをお開きください。

1款分担金及び負担金、1項1目市町村負担金は、予算現額5億6,440万円に対し、調定、収入済額同額の5億6,430万5,369円で、各施設における管理運営に係る構成市町村の負担金等になります。

8ページ、9ページをお開きください。

次に、2款使用料及び手数料、1項1目衛生使用料は、予算現額130万5千円に対し、調定、収入済同額の133万8,960円で、幌加内町の受託処理56.0kℓに対する施設使用料となります。

10ページ、11ページをお開きください。

2項1目衛生手数料、予算現額4,705万円に対し、調定、収入済額同額の4,793万9,940円で、し尿収集量や炭化センターへの自己搬入量の減

によりまして、全体で前年度比約60万円、率にして約1%の減となっております。

次に、3款国庫支出金、1項1目衛生費補助金は、予算現額、調定、収入済額同額の4,207万8千円で、旧焼却施設解体工事に係る環境省の交付金となっております。

12ページ、13ページをお開きください。

4款道支出金は、広域最終処分場で徴収いたします循環資源税の納付額に応じて支払われる交付金です。

5款財産収入は、施設整備基金約2億6,000万円に対する利子収入でございます。

6款繰入金は、前年度の交付金執行残相当額の一部を一時的に基金に積み立てて運用していたため、令和5年度の交付金事業の支出をする際に基金から取り崩したものでございます。

7款繰越金は、前年度からの繰越金。

8款諸収入、1項1目預金利子は、例年、一時的な余剰金を定期預金として運用していたため予算計上しておりましたが、令和5年度は解体工事の支出等で積み立てが困難だったことから、収入はございません。

14ページ、15ページをお開きください。

2項1目衛生費貸付金元利収入は、炭化センター及び広域最終処分場の自己搬入に対する釣銭の貸付金元利収入。

3項1目雑入につきましては、自動販売機設置料及び雑品の売払いの他、落雷事故による保険金の収入が主な内容でございます。

最後に実質収支に関する調書と財産に関する調書についてご説明いたしますので、28ページをお開きください。

始めに令和5年度実質収支に関する調書ですが、歳入総額から歳出総額を差し引いて、更に翌年度へ繰り越すべき財源を除いた実質収支額、7,399万9,137円を、令和6年度会計に繰り越し、その2分の1以上を地方財政法の規定に基づきまして、施設整備基金に積み立ていたします。

次に財産に関する調書につきましては、30ページの1公有財産の土地及び建物から34ページの2物品まで増減はございません。

3基金につきましては、総務費の積立金2,104万1,149円から繰入金として基金から取り崩した200万円を差し引いた今年度の積立額は1,904万1,149円で、年度末残高は2億5,916万5,472円となりました。

以上、令和5年度組合一般会計決算の追加説明とさせていただきます。

宜しくご審議いただきますようお願いいたします。

○議長（今村芳彦議員） これより質疑に入ります。

ご発言ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（今村芳彦議員） 質疑なしと認めます。お諮りいたします。

本件は、委員会付託を省略し、直ちに採決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（今村芳彦議員） 異議なしと認めます。これより採決を行います。

議案第2号は、原案のとおり認定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（今村芳彦議員） 異議なしと認めます。

よって、議案第2号は原案のとおり認定されました。

○議長（今村芳彦議員） 日程第7 報告第1号 名寄地区衛生施設事務組合一般会計予算継続費精算報告についてを議題といたします。

提出者の説明を求めます。

加藤管理者

○管理者（加藤剛士君） 報告第1号、令和5年度名寄地区衛生施設事務組合一般会計予算

継続費精算報告について申し上げます。

本件は、令和4年度から令和5年度まで事業を実施してまいりました旧焼却施設解体事業が完了したことに伴い、地方自治法施行令第145条第2項の規定により報告するものでございます。

よろしくご審議下さいますよう、お願い申し上げます。

○議長（今村芳彦議員） これより質疑に入ります。

ご発言ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（今村芳彦議員） 質疑なしと認めます。報告第1号を終結いたします。

○議長（今村芳彦議員） 日程第8 報告第2号 名寄地区衛生施設事務組合一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告についてを議題といたします。

提出者の説明を求めます。

加藤管理者

○管理者（加藤剛士君） 報告第2号、令和5年度名寄地区衛生施設事務組合一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について申し上げます。

一般会計予算繰越明許費繰越計算書は、出納閉鎖に当たり、令和5年度に完了しない次期中間処理施設推進事業費を翌年度に繰り越すためのものであり、地方自治法施行令第146条第2項の規定により報告するものでございます。

よろしくご審議下さいますよう、お願い申し上げます。

○議長（今村芳彦議員） これより質疑に入ります。

ご発言ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（今村芳彦議員） 質疑なしと認めます。

報告第2号を終結いたします。

○議長（今村芳彦議員） 日程第9 議会報告第1号、例月出納検査の結果報告についてを議題といたします。

本件については、報告書がお手元に配布されておりますので、これをもってご了承をお願いいたします。

○議長（今村芳彦議員） 日程第10 閉会中継続審査及び調査の申し出についてを議題といたします。

お諮りいたします。

お手元に配布いたしました議会運営委員長からの申し出のとおり決定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（今村芳彦議員） 異議なしと認めます。よって、申し出のとおり決定いたしました。

○議長（今村芳彦議員） 以上で、今期定例会に付議されました案件は全部議了いたしました。

これをもちまして、令和6年第2回名寄地区衛生施設事務組合議会定例会を閉会いたします。お疲れ様でした。

閉会 午後4時03分

上記会議のてん末を記載し、その相違なきことを証するため、ここに署名議員と共に署名する。

名寄地区衛生施設事務組合議会

議 長 今 村 芳 彦

署名議員 倉 澤 宏

署名議員 斉 藤 好 信